

1. 件名：「伊方発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（組織変更）に関する事業者ヒアリング」

2. 日時：令和4年4月15日（金） 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官※、塚部管理官補佐、雨夜上席安全審査官

上原審査専門職

原子力規制部審査グループ 実用炉監視部門

小野上級原子炉解析専門官、反町主任監視指導官

放射線防護グループ 核セキュリティ部門

末永統括核物質防護対策官

四国電力株式会社

原子力本部 原子力部 運営グループリーダー 他5名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・伊方発電所原子炉施設保安規定変更認可申請について「組織整備に伴う変更」
- ・組織整備に伴う業務の継続性等について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁のウエハラです。
0:00:07	ただいまから第3回目。
0:00:09	の伊方保安規定の変更認可申請の組織改正に伴う
0:00:17	申請ですね、に関するヒアリングを始めたいと思います。
0:00:22	今回からですね
0:00:25	実用炉監視部門にも同席してもらって、
0:00:30	いますので、
0:00:32	大変恐縮なんですけれどもまずこの今回の組織改正の概要について説明 をお願い、事業者から説明をお願いいたします。
0:00:44	すいません戸ヶ崎ですけど。
0:00:47	本件、ちょっと先ほど、今日話したいと2件あるんですけど、一つは、
0:00:55	防災委員会課長とか、あれですね。
0:00:59	やれることがちゃんと引き継がれるかという話と、あと技術燃料課長の 業務ですね、
0:01:09	その原子燃料課長の方を先にやるってことはできますか。
0:01:22	あ、すいません、これはここ1、資料を修正して出ささせていただいたん ですけども、そちらの方の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:36	の継続性というところを先にご説明して欲しいということで、経営営業課長の事業者が申請したいというのを、もう一度の説明もいいという、
0:01:51	そっか。
0:01:52	すいませんちょっと事前に話せばよかったんですけど、
0:01:56	あれ、PPSの方も参加してますよね。
0:02:03	そちらの先にやった方がいいかなと思ったんですけど。
0:02:09	ここどうですか。
0:02:20	これちょっと会場の、規制庁の会長の方にちょっと聞いてるんですけど、ちょっとツカベですけど、最初に多分、パワポの資料で、前回変わったところを中心に、
0:02:31	ご説明いただいてそのあと、
0:02:34	最初にやりとりをして、
0:02:36	そのあと、
0:02:38	別のものをやればいいと思います。
0:02:40	末広さんはそれでいいですか。
0:02:45	はい、大丈夫です。
0:02:47	それで進めてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	連続本件東京です。それではこれから資料のご説明をさせていただきます。
0:03:03	まずちょっと資料2の説明に先立ちまして資料の確認をさせていただきます。
0:03:09	今回面談でご説明する資料としましては、前回のヒアリングでご説明しました、ぱサイショですね、パワポのパワーポイントを用いて、まずご説明させていただいて、
0:03:22	鎮火資料の2月77-03ですね、こちらの方資料を修正しておりますので、修正過疎の方をご説明させていただきたい。この後の資料、
0:03:34	にもしポンプでございましたら、どうぞよろしく申し上げます。
0:03:42	はい、それでは
0:03:45	これより資料のご説明をさせていただきます。まずパワーポイントで今回の申請の概要を説明させていただいて、
0:03:56	審査資料の変更箇所を説明させていただいて、質疑という流れで進めさせていただきますのでよろしく申し上げます。
0:04:06	それでは、まず、パワーポイントの方、ご説明させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:12	省電力の高畑です。それでは前回のヒアリング資料となりますから、ミヨシのR1、
0:04:20	ページ1番行う運行のポイントについて、簡単に説明させていただきます。
0:04:30	まず、平成23ページをご覧ください。
0:04:35	大蔵先生案件となっております。
0:04:39	されておりました平成
0:04:42	3年4月に整備を行うからいただいております。
0:04:54	先生の概要といたしましては、今のように、全体の申請の概要でしております。いただきます。
0:05:03	①ということで、安全行った後、
0:05:10	その内容につきましては、今後の話をするって、
0:05:23	すごい緊急時対応要員の、
0:05:37	訓練体制を作って、
0:05:43	今後は訓練計画課を廃止する訓練の計画、
0:05:51	管理実施についてということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:03	先ほど申しました衛藤丹委員、丸丹マニュアルに関しましては、防災科 がありますよね。
0:06:14	防災課は、選定基準で要求される火災防護や自然災害への対応体制を工 夫するとともに、
0:06:22	その半分のレベルと明言して参ります。
0:06:25	今後に関しましては、
0:06:36	また、
0:06:49	高原病院に関しましては、閉時、
0:07:00	に対応するため自体を再新法下だということ。
0:07:07	の折半に対応することを明確にするということで、こちら、
0:07:18	4人おります。
0:07:20	以上が申請全体概要となります。
0:07:23	フジタのページをご覧ください。
0:07:29	なかったけども、もともと日本での各条文の範囲、また変更内容、
0:07:38	七条に関しましては、個別業務を定める、保安規定の第4章、
0:07:43	公表、6章の変更内容は、4番のカトウの名称変更。
0:07:49	であります。ピンクのところは小穴輝仁君や、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:53	個別業務オダ内閣条文の実績という内容に関しましては変更はございません。
0:07:59	その他の変更、変更があつてる。
0:08:05	しております。
0:08:06	2 ページ 3 ページ 4 ページがそちらについて与えさせていただきます。
0:08:13	右下 5 ページをご覧ください。
0:08:18	こちらは先ほどの変更内容フェーズ、
0:08:21	下がございます。
0:08:23	5 ページ目がパンテン第 1 編の運転があります。
0:08:28	6 ページには、保安系第 2 編の安心団体の現状の体制となっております。
0:08:40	A 藤尾めぐみまして、右下 7 ページ目をご覧ください。
0:08:46	ここは変更内容の状態となります。
0:08:50	これは原子燃料課の新設あんたございます。
0:08:55	中段に不安定。第 5 条。
0:08:58	第 5 条の保安に関する職務を抜粋してございますが、
0:09:03	左側の変更前の肌色のマークのところを見ていただきますと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:09	炉心の管理及び燃料の管理に関する業務、
0:09:13	こちらが新規の
0:09:18	下になります。今日見ていただきますと、その変更内容を、
0:09:23	伝えてございます。
0:09:25	所管課長の変更内容に関しましては、減少傾向にありまして、それが本 当はございません。
0:09:39	そのため、変更後のところが変更が、一つの議論をもらってございま す。
0:09:48	ページめくりまして、28 ページをご覧ください。
0:09:53	ここでは、訓練計画差の安全実際の統合についてでございます。
0:09:59	実際の、どう見ていただきますと、左側にあります、変更前、これま で、文脈による業務に関しては、教育及び行ってございますが、
0:10:15	25 の通り、原子力防災に関する事務業務を、
0:10:21	安全技術課が管理いたします。
0:10:25	返答のブロックになっております。
0:10:32	それで、続きまして、1 をご覧ください。
0:10:38	運営委員会等の変更の内容の部分はございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:46	単発の名称の変更のみでありまして、
0:10:49	根井、そして、いや、それぞれ、
0:11:01	右下 2 ページ目をご覧ください。
0:11:08	ここは具体的な業務の内容についてでございます。
0:11:12	一つ目の丸が原子炉、
0:11:15	2、現場の新設に関する説明をさせていただきます。
0:11:21	こちら安全一斉の原子燃料関係の病院は、今後新たに算出した運用を受けての人事業務が発生することになることから、
0:11:32	先進医療を設置することにより、専門性の高い電子燃料関係を先発に遂行する体制を、
0:11:43	除雪に係る保安規定変更認可申請に関しましては、ソウダの運用開始。
0:11:52	すでに改めて申請をする予定でございます。
0:11:56	下の方の、
0:11:59	そうなります。
0:12:00	案を見ていただきますと、
0:12:04	それぞれの分団が伝えてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:07	炉心管理、燃料管理ということで、右側にその業務が伝えてございます。
0:12:13	それぞれ、括弧で3年、3名しかありますように、6名で、現状運用から、
0:12:26	それとと考えてございます。
0:12:30	等の継続性はほぼできてございます。
0:12:34	続きまして二つ目の方でございしますが、こちら変更となっております。いただきます。
0:12:48	まず、名及び右下のページをご覧ください。
0:12:57	安全、新田乳井は従来からの、
0:13:03	3件の対応を行っている要員4Aのうち3名をそのまま配置する予定でございします。
0:13:10	ということでほぼ訓練計画安全率が、五名で、本来であれば金明でありました。今年から安倍としてございます。
0:13:20	その要因となるもののお店を病院と、
0:13:30	この報告をもって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:33	1 エザキを整備する要員を統合することによって、支援の業務でございますので、
0:13:40	図面としても十分対応できるということで、実施することから、問題なく対応できると。
0:13:48	次のページをご覧ください。
0:13:54	ここからは、防災の調達及び存在の負担についてまとめてございます。
0:14:01	その方の左側変更なりを見ていただきますと、もともと防災課長が負担する業務のうち、
0:14:11	アットマークについては、総務課長に関しましては、サトウへ議案いたします。
0:14:20	5 ページ目をご覧ください。
0:14:28	にありました補修等の業務のうち、31 ページ。
0:14:33	さらに譲渡発生時及びその他自然災害発生時における、
0:14:38	原子炉施設の保全のための活動を行う体制整備に関しましては、
0:14:43	伴課長の現状、先方でありまして、組織変更に応じた個別業務を定める実施内容はございません。
0:14:54	そのため、変更後の業務は変えない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:05	13 ページ目をご覧ください。
0:15:11	ここでは、葬祭な業務についてまとめてございます。
0:15:17	細田課長、総務課長上羽。
0:15:19	従来から採用している要員。
0:15:22	それから赤枠の中で、それぞれ防災火災防護、
0:15:27	ゾーン、蟹江また消防防災さんが6名おりますが、
0:15:34	これは、その要員をその後が補修とか、またとんざへ配置することから、業務の継続性を想定。
0:15:43	ありがとうございます。
0:15:46	次に、右下、例をご覧ください。
0:15:52	変更を、組織の業務は変更ない組織の必要な業務を確実に移管するため、保安規定文書の実施等をさせていただきます。
0:16:04	今後残されたから、二つ漏れがないように、塀に明確になっております。
0:16:16	ありますが、溢水、火山現象。
0:16:26	次を発生したものとなってございます。
0:16:30	対応をしたということで、それぞれ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:42	そこの項目に該当するのか、これを、
0:16:49	対応人数であります、一方でございますので、全員が、
0:16:56	本に関しましては、記載をしたいということで、もともと、
0:17:06	新保詩絵オカなくても見といたところがあるんですけども、これ防災 で、
0:17:22	内容といたしましては、保障出してマークを伝えるというね。
0:17:29	それが具体的な層分け説明。
0:17:36	変更前後を伝えてますんで、そちらで整理してございます。
0:17:41	ここでも重要です。
0:17:46	507 ページ、65 ページ目をご覧ください。
0:17:54	これは、6 ページぐらいの名称の変更を加えてございます。
0:17:58	当然を説明しましては、課長の名称変更がありますので、
0:18:07	スズキピンポイントが構内パンフ及び、
0:18:11	業務を定める条文の実施内容みたいなことはございません。
0:18:16	そのため、変更前の業務を持ってございます。
0:18:24	5 ページに移ります。はい。
0:18:33	こちら原子力審査の職務と保安に関するの設定。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:39	続いて、ページでございます。
0:18:44	変更によって、大差伝え、その業務を、
0:18:55	一旦は北崎でございます。
0:19:06	奥本原子炉主任者みたいにしては、そういったことがないよ う、
0:19:13	組織等の管理によって、独立性が対策が必要であるということで、原子 力施設の運転権限を有する課長を募集委員として選任した場合は、
0:19:26	運転時における権限を優先てしまい、
0:19:31	ない可能性があるという意見が原子炉主任技術者を設置してございま す。
0:19:40	この五名、
0:19:42	本郷の補修とか、課長安全社長、総務課長に関しましては、検証審議分 を、
0:19:51	下の方で説明してございます。
0:19:54	まず、補充等も配って、安全技術に関しましては、
0:20:00	としての案だと、iPhoneする立場となるということでないことで ございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:11	また、そういうことに関しましては、
0:20:14	認定第8条の第一報の要件に当てはまらないためにはできないという、
0:20:28	7ページに移りまして、右下17ページ。
0:20:31	施行委員に関しまして記載してございます。
0:20:36	世古に関しましては、当社が整える、或いは1日を予定しております。
0:20:42	5ページに関しましては、ここでは、優先をホリ、
0:20:47	遠藤高谷からも、
0:20:51	今年、
0:20:57	オオクボ進化資料です。
0:21:06	変更した後のご説明をさせていただきますツカベですけど、よろしいですか。ここでちょっと、この一旦切りたいんですけどよろしいですか。わかりました。
0:21:17	はい。ちょっとパワポの資料で最初のところで、ほぼ
0:21:22	ないのが、今回
0:21:24	原子燃料課を新設というか昔あったものをまた、
0:21:29	作りますということなんですけどその関係でお伺いしたいんですけどよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:37	はい。お願いします。はい。今回の変更対応範囲ではないんですが本店側には
0:21:45	原子燃料サイクル部長という方がいらっしゃって、
0:21:49	そことのちょっと関係をお伺いしたいんですが、
0:21:53	実際、サイクル部長がやっているのは、燃料の調達とか、
0:22:01	あと再処理の委託とか、
0:22:05	その家計画の業務をそちらでやっている。
0:22:09	いるという。
0:22:10	認識でよろしいですか。
0:22:14	はい。中国電力、燃料担当しております嶋本と申します。よろしくお願 いします。
0:22:20	ご認識の通りでございます。1 燃料サイクル部長の赤で、本店が燃料の 調達管理を実施しておりますし、サイクル関係についても対応してくだ さい。
0:22:34	以上です。
0:22:35	はい、規制庁さん、わかりました。その際その現場の原子燃料課長との 業務の関係なんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:44	基本的にはもう本店側で作った計画に沿って、
0:22:49	きた。
0:22:51	もしくは出す燃料についての現場での管理。
0:22:55	の業務のみを、
0:22:57	でいるということ。
0:22:59	よろしいですか。
0:23:02	四国電力の島本です。燃料の関係に関してなんですけれども、まず燃料後調達する必要があると、また周り燃料の調達管理っていうのは、本提示します。
0:23:17	その調達管理っていうのは、加工工場で全部を製造して、その製造中の管理っていうのを本店側でしまって、
0:23:27	最後の方なんですけれども、その新燃料がパイプに搬入されて1個ほど、営業の管理を実施するのが大変になります。そこはもう明確に分かれておりまして、
0:23:40	伊方に反映される前までの間、管理を本店側、加入されて以降の管理をサイトがやっていく。そういう切り分けになっております。以上です。
0:23:50	はい、戸塚です。わかりました。その際本店側と原子燃料課長との

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:58	何か権限があってやりとりがされるものなのか。
0:24:03	基本的にはもう、この燃料がこのタイミングで入りますという、
0:24:09	ほぼ何かその指示とか、指示命令系統が、
0:24:14	あるということではないのでしょうか。
0:24:18	そうですね具体的な感想としましては、こういう参入のタイミングで、
0:24:26	燃料を調達しますという、成形加工計画たるもの、この燃料の搬入計画 っていうものを本店側が作りまして、それをサイトウの原子燃料できる 原子力等であれば、そちらに集中すると。
0:24:41	というようなことはしております。ただ、燃料の調達につきましては、本 店がクニシしておりますので、再度廃止して何かやってもらうというも のはございません。
0:24:55	さ、1点、ここ、塩野事業者検査、障害児支出してなります。それは、 他の設備と同じように、サイトのマニュアルに従って、
0:25:10	使用前事業者検査を実施していくことになります。
0:25:13	その時の工事担当箇所は、本店側、調達管理をしている本店側になるん ですけども、それ以外の体制については、現場的、
0:25:23	安里川、相場永石。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:27	以上です。
0:25:28	はい、わかりました。あと、ちょっと1点、原子燃料化、そういう意味で炉心の取りかえた炉心の計算というか、
0:25:38	どの燃料をどこに入れるというのを決めたり燃焼度を決めたり、計算したりとかそういうのは、どちらが、
0:25:47	になってるんですか。
0:25:49	耐震設計につきましては、その設計の調達管理っていうものは本店で実施しております。
0:25:59	次の取替炉心設計を本店がぜひ設計調達管理して、そのメーカーから出てきた設定値、
0:26:09	そういうものの妥当性確認とか、その管理っていうのが、本店が設置します。
0:26:14	で、そのデータっていうものを、当サイトにも共有する、定義することにしておりまして、その中でも、その本店がやっている構造というものを、
0:26:25	赴任して、先日、大屋課長が確認を取って行って、ここの1ページが制限にやっぱ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:38	脳波っていうのを確認しているというか、
0:26:42	以上です。
0:26:45	はい、わかりました。
0:26:52	私からは以上です。
0:26:56	岡崎さん何かありますか。
0:26:59	藤田崎ですけど。
0:27:02	その今のその関係なんですけど、その組織規定とかであれ、社内の規定も含むんですけど、
0:27:12	今言われたようなことが、
0:27:17	例えば本店の原子燃料サイクル部長とかその元にあるそのグループの方で、その年度調達管理をやりますとか、
0:27:30	あと取替炉心の計算とかをやります。
0:27:34	あと、発電所の方の原子燃料課の方では、その牧調達された燃料の管理をやりますとか、
0:27:46	あと取りかえ、燃料炉心の制限ちいにちゃんと安全上は、後、各管理されてるかっていうのを確認しますとか、
0:27:58	そういう業務が何か書かれているようなものってありますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:04	はい。四国電力の嶋本です。そういった業務について、社内の規定で定めてございます。
0:28:15	ナカムラの方から起きましたら、衛藤院長基準と不詳基準とか、そういった事務所の中でも、このくださいの
0:28:27	ただ、私が所属してる営業技術グループリッターユリグループの聞いた人は、燃料集合体の設定及び調達管理を一致することとか、見られております。
0:28:41	また、二次文書にはなりますが、実機調達対象人や、
0:28:47	中矢社員っていうのがございまして、パセリ文書なんですけれども、その中に燃料の調達の管理の方法や、それから親戚の調達作業方法というものを、
0:29:00	本店側の活動として記載してございます。
0:29:03	一方伊方発電所の取替炉心設計の施工管理、活動っていうファクトにつきましても、
0:29:13	皆発電所に答えている燃料管理内規っていうものがございまして、そちらに文書のところで、具体的な活動というものを定めてございます。
0:29:24	以上になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:26	はいありがとうございます。そうしましたら、今おっしゃられた内容で結構なんですけど、各部長とかグループとか、赤が組織、
0:29:38	規程とか規定とか品質保証規程で、どういうふうにことが定められていて、具体的な作業は、どういう管理規程で定められているかっていうのを、
0:29:50	教えていただきたいと思うんですけど、それを書類で提出していただくことは可能ですか。
0:30:03	四国電力の仲村です。大南でも、電池と、
0:30:08	大藤さんの第1、その当該ページだから、
0:30:14	みたいな形で、そういうのに、もう一番はそれでよろしい、その1件ずつの、
0:30:23	はい。それで設け、それでも結構です。
0:30:29	私からは以上です。すいません四国電力の島岡です。それ以前お諮りさせていただきたいんですけども、ご提示スルー、活動範囲としましては、
0:30:42	年度電話で言うと燃料の調達の関係で、もう最初のうち、原料の間にやあ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:54	合図に会計からの燃料の活動に関すること。
0:31:00	いや、そう、今回の新設計、この新勧告、そういったものに対応するものを、ご提出すればいいという認識でよろしいでしょうか。
0:31:12	トガサキですが、それで結構です。わかりました。ありがとうございます。
0:31:30	はい。では引き続きそうですね
0:31:34	二つ目の資料業務の継続性についてご説明をお願いいたします。
0:31:44	その辺の口頭です。それではC S 77-03の、前回、大口さんの変更点についてご説明させていただきます。
0:31:59	2ページをお願いいたします。
0:32:05	2番のところの、今後ご説明になりますが、事前にご質問いただきました、初期消火活動の定義と職長課長補佐最後の関係についてご説明をさせていただきます。
0:32:20	オチオカノを経緯になりますが、
0:32:24	そしたら今日のところに伝えてございます。
0:32:28	定義としましては、火災が発生した場合に、消防機関への空港連絡、初期消火及び延焼防止活動等、総合機関がサカイの現場に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:39	到達する前に行うと、そういうことで定義しております。その下に展開方法について記載してございますが、火災の発生防止、火災の感知、長が、
0:32:52	火災の影響軽減を図ることを整備しております。で、初期消火につきましては、大綱の中の一つ、
0:33:02	定量含まれるというところで記載してない。
0:33:08	続きまして 3 ページをお願いいたします。
0:33:15	ここでは防災葛西向後活動は防災課の安保周東角谷イイダンちっくが経営を交代火災防護活動の各活動を課題についただその他自然災害発生時における、
0:33:31	原子炉施設の保全の 8 等について、
0:33:35	業務一端前後の業務内容についてご説明の方をさせていただきます。
0:33:42	まず (2) の①の 1 から業務委託前について記載しておりまして、課題発生における原子炉施設の保全のための確保、
0:33:54	対してございます。
0:33:58	まず A - 1 に要員の I T、教育訓練の 1、資機材の範囲、定年との定義を実施しておりまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:10	利益を出しております。ここの間についてご説明させていただきます。 まず現状、NP、の内容を発行しているのは防災科になり、
0:34:23	要員の配置としまして、火災発生時における原子炉施設の保全のための 確保を行う体制に行って、火災防護計画認定し、
0:34:33	年1回評価する診療報酬集約6年版の運用についてお土産。
0:34:39	こういう訓練をいたしましてはこういうふうにして処分に対して約6年 間をオンになって
0:34:47	カワセの間につきましては、知財の歩みでオオクボについて、点検内 容、点検品の点検チキン保管場所、責任感責任者を計画で一定し、
0:35:00	計画的に点検整備されていることを年1回評価し、必要に応じて資機材 の整備の見直し等の措置を行う仕組みを構築し、約6年間の運用につい てを読み上げて、
0:35:12	文書の整備としましては、火災発生時における原子炉施設の保全のため の学校の管理方向を撮影。
0:35:19	実施する仕組みは背後地106くみ上げ。
0:35:26	いうところになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:28	A-2、浅井御説明に関する説明は施設さんというところで、こちらの方は後は設備主管課というところになります。
0:35:39	西郷御説明について、防災設備が最後に、国旗関連検定を点検を行い、 というような機能を時間作った。
0:35:50	いうところになります。
0:35:54	次に、Bの項目で内部溢水発生時における原子炉施設の保全の確保、C の項目で、遮断営業と発生における原子炉保全のための発表、
0:36:07	定例の項目で、災害発生時における臨床施設の保全のための発想を鍛え ておりまして、この内容につきましては、使用する体制が異なりはする んですけども、
0:36:20	実施内容や実績についてはのための活動層でありますので、内部につい てはほぼ活用、答えさせていただきます。
0:36:34	はい、では続きまして5ページをお願いいたします。
0:36:42	A5ページに、A、
0:36:47	業務案。
0:36:48	業務移管後を記載しておりますが、
0:36:52	構内に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:55	一旦、1号のその前の段落、業務移管後はというところからちょっとご説明をさせていただきます。
0:37:03	業務移管後は設備主幹に関する保守を取りまとめている。
0:37:10	保守統括とか浅井内部溢水、火山影響等発生時及び災害発生に係る
0:37:17	設備の影響に加え、要員配置等体制の整備を一元管理ということで、保守関係各課で両方協議総合チェックを行うことが可能になり、
0:37:28	ここの責任をした影響評価をすることが可能なところになります。この下に、1-2、1業務移管後の各活動の
0:37:40	様日本の考えと同じですね要員の配置教育訓練の実施計画の達成や、課題、希望別で火災防護設備に関する説明は施設管理、
0:37:53	を記載しております。実施内容につきましては業務移管前とすべて同じであります。異なっているところが、
0:38:03	江上丹はA-1の要員の配置等訓練の実施等の担当が05サイトウからポンプ車に変わってる。
0:38:14	これね。
0:38:15	英語のオオツボ施設さんにつきましては、営業時間前と同じ設備主幹から担当するというところになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:26	活動における内容についてはございますので、この部分については説明をさせていただきます。
0:38:36	では、
0:38:42	は7ページお願いいたします。
0:38:49	(3)の大内新居防災課長が実施していた防災科西方活動を、
0:38:56	8番、あと対応できるというところをお伝えしております。
0:39:02	一つ目の応募の2行目のまだ、
0:39:07	2小山田以降ですがまたあと週10日、火災防災科代表活動において、
0:39:16	鉄板にする設備を所管するオチ部下深尾であり、
0:39:22	先般の対応に問題はない。
0:39:24	また募集統轄課長はこの中に定義している、内部溢水、火山影響等発生日、これを圏域自然災害発生時の措置に関するドイ等の事項。
0:39:36	議題の範囲、手順書の整備等、これらの実施事項について、知識及び
0:39:42	経験及び知見を有していることから、5月、活動の業務は問題ない、できると。
0:39:50	大井オノいいです。
0:40:05	はい。次8ページお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:13	ここ、こちらに3ポツのところ、安全業務を引き継いで、新規設置した上げ支援強化の課長の業務の継続性について記載してございます。
0:40:29	まず(1)に電子営業課設置の経緯がシライシておりますので、こちらからご説明させていただきます。
0:40:36	新規制基準施行以前においては炉心の管理、燃料の管理は厳しめん所から業務を遂行してきたものの、新基準、
0:40:46	施行の前、30%、安全技術から重大事故等発生時等に関わる体制の整備及び教育訓練の業務C面談を通じて、
0:40:57	業務用が多くなってきたことから、Cを起こして、
0:41:10	その後、乾式貯蔵施設の配置が計画され、今後どう施設の運用に向けても、
0:41:17	準備作業が発生する見込みとなったことから、土地の範囲、現状の範囲を専門家から現地メニューを新たに設置するものであり、
0:41:25	括弧2、業務の継続性について記載しております。
0:41:30	現地減量化は、
0:41:31	安全技術課業務のうち、燃料の管理及び現地の運用、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:41	これらを取りまとめる燃料課長は、原子燃料関係の実施経験を有する者を配置することから、問題のある業務を遂行し、
0:41:52	原子燃料が要員は従来から安全 10%で、土地の管理、燃料の関係をとりまとめている要員 6 名をそのまま原子燃料課へ配置することから、
0:42:03	現地言語問題。
0:42:08	審査資料、人間 70 名の予算の変更点についての説明聞いてはいるんですか。
0:42:17	はい、ありがとうございます。規制庁植原です。
0:42:22	ではちょっと私の方からまずちょっとこの継続性についてちょっとはい追加でちょっとはい。
0:42:29	指摘させていただきます。
0:42:32	いうところの 7 ページ目なんですけれども、7 ページ目で赤字の通りそうですね。補修統轄課長が、火災以外にも、内部溢水とか、自然災害に、
0:42:46	訓練ですとか手順書の整備要するにソフト面に関して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:53	問題なく対応できるということを明記いただいたと思うんですけども、このこれらの実施事項について経験及び知見を有しているというところをちょっともう少し、
0:43:05	ちょっとご説明いただきたいと思ってます。
0:43:10	というのもこの①のところをいろいろ見ていきますとですね、この一つの目のポツ、
0:43:16	見ると、
0:43:17	火災防護の設備を主管する保守部各課の取りまとめ箇所でありっていうところこれハードの話を、
0:43:26	してまして二つ目のポツを見ても、ここで何かソフトの話を、
0:43:32	課長がどれだけソフトのことを行うことができるのかっていうところなんですけれどもソフトの話。
0:43:40	大嶋はしているにしても、ここで結構火災防護、火災防護機器審査基準とかに基づくそういった計画に従い、
0:43:49	活動を実施してきた。
0:43:51	ていうことになってますので火災以外の内部溢水、自然災害に対するソフトの訓練、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:00	要員の配置。
0:44:02	手順書の整備等について
0:44:05	<p> 保修統轄課長が行うことができるという要するにここで言う経験及び知見を有しているというところをちょっとはもう少し説明をお願いします。 </p>
0:44:19	<p> あ、それ以上に7ページに等を記載させていただいて、もう先ほど片田委員。 </p>
0:44:30	<p> ついては記載されているんだけど、内部溢水とか、火山影響高、 </p>
0:44:37	<p> 8ページ災害発生時について、江藤地点地点を行っているのかと言う事等に対しましたが、 </p>
0:44:46	<p> 赤井委員。 </p>
0:44:48	<p> に限らずですね、ここに記載させていただいてる通り、内部三井%影響と発生日、藺田知念は、災害発生時の、 </p>
0:44:57	<p> につきましても教育等の実行をしておりますし、次第の配備、手順書の検討を実施しております。 </p>
0:45:07	<p> ですので支援及び経験をしていくというふうに記載しております。冒頭どうぞご説明した通り、 </p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:16	オオグマになりました通り、メンターのところで、設備を主管する
0:45:22	10、今泉というところで、中身につきましても、今まで3課がやっ て、これから森内さんがやるんですけども、
0:45:33	そちらにつきましても、今経営管理しておりますので、支援をしている というところで、こういう記載とさせていただいております。
0:45:44	いろいろ、
0:45:46	いや、
0:45:48	はい、規制庁の上原です。はいありがとうございます。今おっしゃった そのソフト面においても補修統轄課長が経験及び知見を有しているとい うことを、
0:45:59	この継続性の資料のこの7ページ目辺りにちょっと明記していただきた いんですけどもよろしいでしょうか。
0:46:09	所Dって言ったら、及び定義というところで、
0:46:23	それらを記載しているつもりではあるんですけども、ちょっと何か記載 はないということでしょうか。
0:46:35	そうですねについて記載されてるんですけどもこれについて経験及び 知見を有している。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:42	てっていうことに関してその内容をちょっとはい。
0:46:48	追記いただきたくてですね要するになぜそういう経験知見を有しているのかっていう、
0:46:56	その中身が、現状の
0:46:59	この資料だと書かれていないような気がしまして他の会社だとその中身が変わるななぜ、
0:47:05	そういう知見を持っているのかっていうのが書かれているので、もともとあの紙設備を取りまとめていたですとか、
0:47:12	これハードハードに関してなんですけど、ソフトに関しても、なぜ知見を有しているのかっていうのをちょっと明記。
0:47:20	いただきたいんですけどもいかがでしょうかね。
0:47:25	結構です。今おっしゃってるのは、この病院の日報とか資機材の整備をやってるんですけども、この中身を具体的に記載して、
0:47:35	はい。いただきたいという、ご要望でしょうか。
0:47:40	こういったことを補修統轄課長が、組織改正を行うことができると。
0:47:47	ということですねはい。ていうのをはい。
0:47:50	ちょっと説明及びハイ追記いただきたいということです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:03	よろしいですか。
0:48:06	中国電力の仲村ですけど
0:48:10	昨日従前は了解しましたソフト、とか、何か具体的な教育だと名称をア ビルするのではなくて、設置しましたので、
0:48:23	実際はですね、法案規定、今の現在も具体的ですけれども、17条打ち切 って、
0:48:30	というのは、1年災害であると17条3で、
0:48:34	このオダの第2項で、企画部長は、前項の計画に基づき、その他自然災 害における検証施設の保全活動のための活動を実施すると。
0:48:47	これ17条のシリーズすべてこれが入ってます。
0:48:51	なので、
0:48:52	各課長を、
0:48:54	はエチゼンさん、ここにある。
0:48:57	新名城野ちゃんであれば、
0:49:02	自然災害内規に従ってですね、活動を現在実施してます。
0:49:08	というのは、実働

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:10	そのまま各課長が、防災計画に従って、各会議の体制を整理してま す。
0:49:21	古閑。現状です。以上です。
0:49:25	はい。もうそれをこれまで防災課長が担っていたと思いますんで新しい 若く、それを担うことになる補修統轄課長がそういった業務を実施でき ると。
0:49:36	いうことはい。もう少しちょっと説明をはい追加いただければと思う んですけどもよろしいでしょうかね。
0:49:48	承知いたしました。
0:49:51	はい。
0:49:52	規制庁植原ですありがとうございます。
0:49:56	あともうちょっともう1点なんですけれども、
0:50:02	あれですね
0:50:03	2 ページ目なんですけれども、継続性の
0:50:07	ここで初期消火活動の
0:50:09	定義等、示していただいてありがとうございました。これで大体火災が 起こった際の分担ですとか関係性は、わかったんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:20	この初期消火等、その消防機関が現場に到達、到着した後の本格的な火災防護の活動ってというのが何かスムーズに行える。
0:50:33	んでしょかっていうのをちょっとはい説明いただきたいと思います。 というのは今回要するに、この初期消火とか、火災防護っていうのを、
0:50:45	これまで防災課が一元的にやっていたことを二つの課に割ることになりますのでこの二つの課の連携ですよね。
0:50:53	初期消火からスムーズに、補修統括課の方の
0:50:58	火災防護活動にすまり連携が、
0:51:02	なされるんですよっていうちょっとはい。ご説明をお願いいたします。
0:51:09	村長の大窪です。すいません最初にご説明しましたポイントの、
0:51:18	安保委員さんの時よろしいでしょうか。
0:51:21	20 ページをお願いいたします。
0:51:30	こちらの方で社内規定の体系を記載させていただいておるんですけども、今まで統廃合計画と、こういうものは防災科、アッセイしてあった。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:45	ここに記載してございます通り、火災防護計画に加えて、サカイ防護計画の管理3増と。
0:51:55	いうものを、その下の方で達成してもらって、ここで消火活動の具体的な内容を定めてございます。
0:52:05	ですので、江藤醍醐からに記載して、刀禰に基づいて活動するので、
0:52:16	利益の方は問題なくできるというふうに考えておる。以上です。
0:52:26	はい。規制庁上原です。はい。そうですね三次文書のほう確認させていただいて、総務課と保修統括課がこういった形で明確に、
0:52:36	もうマニュアルレベルではい分分担が定められているということは確認できましたけれども、この
0:52:46	両者の連携ということも何かこのマニュアルですとか、人が何か明記されているという理解でよろしいでしょうか。
0:52:58	連絡の中身ですけど、連携っていうところは、また、
0:53:05	いっぱいあるんですけど、
0:53:07	初期消火の活動は当然、超音波がやって行きますよ。
0:53:15	西郷委員。
0:53:24	それ、それを待ってたら、連携シートパート1、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:29	いうことと、今後、
0:53:33	情報交換です。
0:53:35	これよりもちょっと角度、
0:53:38	なんか、今年度もやってて、それが見ながらやってるところに連携し、
0:53:50	そういうイメージ持ってる連携なんですよ。
0:53:57	はい、規制庁植原ですとちょっと若干一部声がかもっていてちょっとよく聞き取れなかったところがございますのでちょっと質問に答えているかどうかちょっと。
0:54:07	お答えになってるかちょっとあれですけども、あれですねこの、まず火災が起こったときに、
0:54:17	まず初期消火の総務課がそれを実施して、
0:54:22	そのあと保修統括課の方にバトンタッチをされるのかなと、個人的にはイメージしてるんですけどもそのバトンタッチ。
0:54:31	が
0:54:33	これまではなかったかなと思ってまして、要するに防災課が一元的に見てたので、そのバトンタッチについてちょっとはい、大丈夫ですよねという確認をしたかったというだけです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:47	すいません、四国電力は変わってないんですけども、
0:54:51	そこの
0:54:54	実際の活動等再生をしてきてるっていう活動今風っていうのではないかなと 考えてんですけども。
0:55:02	追って場合は、最低定義することをやることになって、その数になった 時は、そんなだから教えてもらったからではなくって、
0:55:15	マネージャー全員の
0:55:18	決められた体制を持って対応しますので、それはこれからもうこれまで も今後もないものではなくて、あくまでそれはもう定義している。
0:55:33	とこちらは考えてございます。
0:55:39	すいません規制庁の植原です今のご説明で理解できました。要するにそ うですねこの総務課と保修課っていうのは、ここは実際に初期消火を行 うという。
0:55:50	わけではなくて初期消火とかを行う人員は配備
0:55:55	配備したりですとか訓練を行うっていう形だということでは
0:56:01	それで

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:02	この組織改正前の防災課と実態は、それを変わらないということではい ご説明理解いたしました。
0:56:11	はいありがとうございます。
0:56:13	すいません能登とトガサキですけど。
0:56:16	今の点で、
0:56:18	パートの方のちょっと11ページをちょっと見ていただきたいんです けど。
0:56:24	11ページの、今おっしゃられたように、
0:56:30	そういう計画とかそういうのを作るのは、補保修統轄課長で、実際の活 動、初期消火の活動を行うのは、それは総務課長というふうにするって いう、
0:56:43	後、御説明で業務分担ちゃんとはっきりしてますって話なんですけど、 このちょっと規定の読み方なんですけど、
0:56:54	右の方の、
0:56:57	火災発生時における、
0:57:00	原子炉施設の保全のための活動を行う体制の整備に関する業務、括弧総 務課長が実施する業務を除くって書いてあるので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:10	そこの境界がちょっとわからないということだと思っんですよ。
0:57:16	この除くものは何かっていうのは、ここの、
0:57:21	36行ですか。
0:57:23	そこで、
0:57:25	本当に計画とかそういうものは全く
0:57:30	総務課長はやらないで、初期消火の活動だけをやるっていうふうに理解すればよろしいんですか。
0:57:42	色電力でございます。当間江藤辺りのところが、ああいうになってしま って、
0:57:58	それでは要員の配置や資機材配置の定義の所に関しても、こちらの手順 がございますので、
0:58:06	そういうものも体制のページは、私になります。
0:58:13	ということで、
0:58:24	っていう内容でありますので、
0:58:27	先ほど小原さんにするには、規制庁のトガサキですがそうすると、その 初期消火か、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:39	そうでない、主なのか、家財の活動かっていうことになると思うんですけど、
0:58:44	そうするとその初期消火で済めばいいんですけど初期消火が進まなかった時との連携っていうのが必要になってくると思うんですけど、それについてはどうなんですか。
0:59:00	野中四国電力の中村です。
0:59:04	初期消火なんで消防機関が来る前に、
0:59:09	当然消防から見たら消防機関に引き続きます。
0:59:13	熊崎消防についてします。間違えて協力して、
0:59:20	ちょっと
0:59:25	オカの規制庁飛ばす率そうするとじゃあ初期消火じゃない、保守補修統括加賀所長する家財発生時の、
0:59:35	体制整備ってのはどう、何が入るんですか。
0:59:40	要員の確保とかですね。
0:59:44	なんて、
0:59:53	初めの冒頭です。衛藤。
0:59:58	遊佐小畑がいわゆる業務ということになりますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:06	開封計画を定めるというところでこの中身が、この火災防護の課題の発生防止だったり、火災の感知消火、火災の軽減、
1:00:18	絵を図ることを目的とした内容を、を定めて、泰然定義、
1:00:28	規制庁の加瀬です。そうするとこの分担ですねだから同じだから、火災発生時の
1:00:40	体制整備ってというのは、補修、
1:00:43	統轄課長も総務課長もやられることになると思うんですけど、
1:00:48	そのうち、
1:00:51	その総務課長が担当されるものと、補修統轄課長が担当されるもの、そういう協会とかですね、その分担というのが、
1:01:02	ちょっとわかりにくいので、そこをせ、明確にし、説明していただきたいと思うんですけど。
1:01:10	いかがでしょうか。
1:01:17	奥電力高畑でございます。
1:01:22	総務、
1:01:24	例えばパワーポイントの本当に 10 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:31	先ほどもおっしゃったんですけども、評価と、その方のマニュアルを具 体的に分けてあって、
1:01:41	小崎さんを取ってるのはその万円の中身。
1:01:45	もう、どうなってるのかっていうところをちゃんと明確に言っていただ きたいと。
1:01:50	ただ、これも今後、設定していくマニュアルですので、まだ形、もうち よっと正確には江藤。
1:01:59	べきではないんですけども、そこの辺も、
1:02:03	今回の審査の中で言うのかと思うんですけども、
1:02:14	それを見たいということで、いやそそうではなくて先ほど説明されたよ うに、その火災の体制、体制整備ってというのは、
1:02:24	その初期消火、
1:02:26	だけではなくて、火災の発生防止とか、あれですねその結果、受け消火 検知とか、それとか、あと影響緩和とかあると思うんですけど、
1:02:39	そういうものが、大津保修統轄課長がやられるってことですよね。
1:02:45	それで、初期消火だけを、総務課長がやられるってということなんですよ ね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:52	そういうことであればだから初期消火じゃない活動を、歩保守統轄課長が具体的に何を担当されるのかっていうのを、
1:03:02	わかるようにしてもらいたいということです。
1:03:09	全部上がったんです。商売がの補修等の活動って具体的にどういうものがあるのかというのもわかるようにちょっと見てもらいたいということでした。
1:03:21	江藤山原右。
1:03:24	ちょっと、もう、例えば防火大の谷山にあるとか、そういうにあたって
	ので具体的に、
1:03:35	例えば工場体の維持管理方法についての定めてるものだったり、検討課題候補対策が妥当であるかどうかを評価する。
1:03:48	を、
1:03:50	そういうような、衛藤。
1:03:53	具体的な対策一般、もうマニュアルの、ちょっとその辺、全体像から
	っていただいてるレベルなんですけども、
1:04:04	説明はしてるんですけども、それ以上ということ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:10	規制庁のトガサキですですね全体的になんですけど、例えば、パワポの ですね、最初の説明があった、
1:04:22	2 ペー、あ 1 ページ目の表なんですけど、これ防災、③と④のところな なんですけど、その防災課の業務の業務のうち、
1:04:33	このちょっとは枠の大きさが一つ適切じゃないと思うんですけど、総務 課 2 課かなり移管されるように見えるんですけど、
1:04:44	そうではなくて総務カーに移管されるのは、初期活動だけなんですよ ね。
1:04:51	ただそれが火災に関しても、ちゃんとわかるように、まずこの 1 ペー ジの、その枠の大きさの主なのも修正してもらいたいんですけど。
1:05:03	それと、その順番的に、先ほどの、
1:05:07	何ページでしたっけ 11 ページですね、11 ページに、
1:05:14	ちゃんと保守、統轄課長がやる仕事っていうのを先にちゃんとか、具体 的に書いてもらって、
1:05:21	主、
1:05:23	総務課長がやるのは消火初期消火だけだっというのがわかるようにな、 なってもらった方がいいと思うんですよ。で、最後に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:33	マニュアルレベルでいうとこうなりますってということで、ここは別に變えなくてもいいんですけど、そういう
1:05:40	その中がやるよ、移管されるのは一部だっていうのがわかるように、説明していただきたいというのが趣旨です。
1:05:54	60 芦田です。おっしゃる通り説明の方が、
1:06:03	14 に見えて大変申し訳ございません。いや、別に
1:06:15	11 ページに関しましては、
1:06:25	規制庁のトガサキですちょっと 11 ページもよく見ると括弧があれですね一つ目の緑の、いや、ヤマネで、
1:06:36	火災影響評価とか火災荷重管理とかって書いてあるんで、ちょっとな、等のところもうちょっと、
1:06:43	ちょっとふやしてもらえればいいと思うんですけど。
1:06:48	承認承認いたします。
1:06:51	例えば、この赤枠だけですよね。
1:06:57	ちょっと二重良いですけど、おっしゃる通り
1:07:04	それだけですよということがわかるように、実態を、
1:07:10	お願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:23	すいません。ちょっと部門といいます。
1:07:32	傍聴できる監視部門の尾野といいます。2点質問させてください。
1:07:36	防火管理はもう、防災課長からちょっと音声がちよつとなつてしまったんですけども、
1:07:46	すいません。次、規制庁実用炉監視部門の尾野といいます。
1:07:53	聞こえますかね。
1:07:56	ほんで両方でございます。2ページ、2点質問させてください。防火管理者そのものも防災課長から総務課長に移るのか、あと、
1:08:05	総務課長がみんな結局、自衛消防団。
1:08:09	の所管が防災課長から総務課長に移るという理解でいいですかね。
1:08:14	2点以上です。
1:08:31	止めたかったですと確認させていただいて、
1:08:42	了解です。
1:08:50	審査部門の前です。私からも1件だけって聞きたいんですけども、
1:08:56	この防災科がなくなるわけですけども、
1:09:01	結局、この防災原子力発電所何か事故が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:07	あったときに、責任を持ってやる、つまり役割と責任の話なんですけども、
1:09:15	そういった責任を持って防災をやると。
1:09:19	いう、1はこの場合は、
1:09:26	誰なのかということをしかりと明記していただきたいなと思います。
1:09:44	中国電力の中村ですけど、防災をやる責任を持っていく。
1:09:53	記載していただきたい。
1:09:55	防災によって責任所長。
1:10:04	実務を横野管理者である防災、
1:10:07	当然、もうちょっと変わるんで、
1:10:11	消火活動に関することであれば、
1:10:15	藤井統轄課長です。
1:10:18	おっきな防災、原子力防災とか、遮へい性、事故対応、これについては、安全管理課長です。
1:10:29	これも現在の不安形状には記載してます。
1:10:36	そういうものが該当になろうと思うんですが、
1:11:01	審査の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:04	玉井ですけれども、
1:11:06	防災に関しては下前職防災に関してはこの
1:11:11	体制の構築、整備、全部含めてこの安全課というところが、従来から継続して実施しているというそういう理解でよろしいですか。
1:11:24	中国電力仲村です。まずそういう、
1:11:27	そういう変わっております。
1:11:31	そこに、訓練計画課の関係の業務が安全面に統合されて、
1:11:39	実際の教育訓練と本番本番で対応するかが一緒になるという、採用時のところは一緒になって、
1:11:49	になります。どうぞ。
1:11:54	はい玉井です了解しました。
1:12:02	規制庁ツカベです。
1:12:04	もともと我々の懸念としては、規制庁としても、
1:12:09	当然火災防護については審査基準を見直したり、
1:12:14	重視している分野であってその中で、
1:12:18	防災科という一元的に管理していたところを分割して、しかも一部初期消火については、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:27	事務方である、他の業務ある。
1:12:30	事務方である総務課長に、
1:12:33	その業務が実際私でできるのかというところが、
1:12:38	メインとしてあります。
1:12:41	初期消火のところについては体制の整備、
1:12:45	がメインだということなので、
1:12:49	そこはそれで説明がつくのかなと思っている一方、先ほど言ったように、
1:12:56	防災法主管する課が、
1:13:00	なくて、
1:13:02	その通常のメンテ直しているかに、
1:13:05	この有事の対応の、実際は、
1:13:09	体制の整備なのかもしれませんが、
1:13:11	有事の対応する業務を付け加えて、
1:13:15	本当にワークするのかというところも少し懸念しているんですが、
1:13:22	その
1:13:24	保守統括課に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:26	その有事の対応のところを、
1:13:29	持っていても、
1:13:32	支障がないというのは、なぜそう考えなんでしょうか。
1:13:51	四国で、
1:13:53	四国電力のナカムラですけど、基本、リョービの対応、わからないんですけど、災害が発生すれば、
1:14:03	当然企業対策要員が活動しますんで、
1:14:10	ところが、
1:14:12	今までも将来も変わらない。
1:14:15	等体制の整備に関わるようなIPを作ってその決まり事を決めるものが、都市統轄課長、福地統括に、
1:14:27	55ということと理解してますんで、
1:14:31	当然教育訓練は保護される行えることを、をやっていく。
1:14:40	総務ですね。
1:14:44	加えながら合気道作成者となることを含めていた要員については、そのままは星統括に持っていくと。
1:14:57	ということなんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:04	ちょっとそこは組織をどう考えるかという、組織論の話だと思うので、
1:15:13	各社のお考えが、
1:15:15	あって当然いいとは思って、
1:15:19	しますが、
1:15:24	普通の他社
1:15:26	も含めてですけど、
1:15:28	やはり防災課という、
1:15:30	一元的に危機管理を体制対応する体制の整備なのかもしれませんが、
1:15:37	対応する部局を、
1:15:41	過失を置いている中、
1:15:44	御社の場合、なぜその
1:15:46	メンテナンスを、今まではメインでやってきてただろう。
1:15:51	補修統括。
1:15:55	にその業務を移管しようとしたか。
1:15:58	は何でしょうか。
1:16:05	連続パターンでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:09	設備をしましても、申請基準以降は浅い方で、社会防護するためには、 その下を見たところが、本当にハタが発生したときに、
1:16:22	燃え広がらないのかとか、そういう所もあたりとか、
1:16:27	瀬戸りを置いたときに、溢水の場合として、それが問題ないのかどうか を、ちょっと一つ、設備がことあるごとに追加するっていうのが、
1:16:39	それを別の摺動だったら、手を取りまとめるっていう、
1:16:50	これもなっております。
1:16:53	それであれば、絶対に補修、設備の、そうか、そう実施している。教える。
1:16:59	もう、保守の高さというふうにまとめると、そんな問題がないかと考えているんですけども。
1:17:07	江藤さんは、逆にこちらの物流を変えている。
1:17:13	正当補修は補正の中で、できる場所はもうあってですね、おいては、
1:17:23	江藤鳥羽さんが管理するということで、今回をさせいただいた。
1:17:29	ということになります。以上です。
1:17:35	中部電力の仲村ですけども、来てくれるな棒サッカーの話なんですけど、 これ前駐車場、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:44	中国から来ますけど、当社の場合が、
1:17:52	全部
1:17:55	先ほど言いましたように、防災、原子力防災、
1:18:01	とか、総合訓練と障防法、それからもう安全技術課がやりました。
1:18:08	で、火災については、総務課がやりました。
1:18:14	せずにも、その上で、ヶ月っていてもそれは、
1:18:21	新規制になったんで、がなってるので、荒谷の全社をしました。
1:18:37	この分再開については下の部分を受け、大地のP D C Aのサイクルです ね。
1:18:47	それをもって、
1:18:50	部分であったので、それを元の部分に戻すと。
1:18:58	土地のうちも流れてると考えます。
1:19:07	規制庁ツカベのご説明はわかってんです。ですけど保修統括部門に、
1:19:13	その下へ返せるというところが、
1:19:17	やはりちょっと
1:19:19	ここはもう完全に個人的な感覚なのかもしれませんが、
1:19:24	今一入ってこないです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:27	あと、それ、
1:19:29	あ、どうぞ。すいませんあと1点なんですけど、
1:19:34	火災の感知器の話で、
1:19:37	そういうものは
1:19:39	一般の消防のものも、
1:19:42	規制の方で見ていたりするんですけど、
1:19:44	そこの
1:19:46	文章というか、
1:19:48	どちらが、
1:19:51	火災感知器について、どの部分は、
1:19:54	総務課長が対応してどの部分は、
1:19:57	保守統轄課長が対応するなどというような文章というか、
1:20:03	デマケはあるんでしょうか。
1:20:08	訓練旅行もですね、次の予想としましては、中の前期計画というところが、パソコンしております、
1:20:21	ただ、建物の
1:20:24	工期につきましては、建築部からの説明として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:35	ございますので、先ほど、
1:20:40	ご懸念がありました新たに、
1:20:44	対して問題ないのかというところで一番後 5 歳までの手続きを主管して おりませんで、コミュニケーションさせてくださいね。
1:20:52	いう置換しているズー中で、言っているところは、していただいたと考 えております。
1:21:03	はいツカベですわかり、
1:21:06	総務課長はそういう意味では、
1:21:09	感知器、
1:21:11	とか、
1:21:13	は、
1:21:14	設備としては見見てないということですかね。
1:21:21	おっしゃる通りでございます。以上です。
1:21:24	はい、わかりました。
1:21:26	私から以上です。
1:21:30	規制等のトガサキですけど今のその防災課の能力とかの話なんですけ ど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:39	二つ目の資料、資料の、
1:21:42	三瓶Gの(2)の丸一井。
1:21:47	あと、あと、
1:21:49	多分ですね一行必要スペース必要だと思うんですけど5ページの
1:21:56	d-2の梶野さん三行の下の黒文字から始まる場所との関係をもう少しちゃんとせ、先ほどちょっとはお話をいろいろいただいたんですけど、
1:22:09	そこをちょっと説明していただいた方がいいと思ってまして、
1:22:13	今日、聞こえてますか。
1:22:18	トガサキですけど聞こえ。
1:22:20	てますか。
1:22:23	八田です。どこのページの表が5ページ、5ページ目の、
1:22:37	B-2の赤字、三行の後の黒字なんですけどこれ一行開けますよね。まず、
1:22:45	電力だけど、その関連をもう少しちゃんと説明していただいた方がいいと思ってまして、まず、
1:22:57	3ページの方を見ると、どちらかというところの防災課長っていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:02	こういう要員の配置とか、
1:23:05	教育訓練とか、
1:23:07	次第の配備とか、
1:23:10	手順書の整備とかを含む計画をちゃんと規程として制定して運用することによって、その体制を確立するっていうのがまずメインにあって、
1:23:20	それを設備を主幹とする各課に、
1:23:24	その活動を定着、下の結果を牽引してきたっていう、そういう役割とか実績があったということが書いてあるんですけど。
1:23:34	ですからこちらはどちらかというとそのソフトの全体的な体制とかをちゃんと作って、それで設備を主幹とするところに定着させるっていう、
1:23:45	のが書いてあるんですけど。
1:23:47	逆にこの5ページの方を、の先ほどの黒字のところを見ると、
1:23:53	この設備を主幹とするところがちゃんとできるようになつたから、だから、いいですっていうなことが書いてあると思うんですけど。
1:24:07	そのソフトの方がちゃんと、そういう、
1:24:11	なんですか、ちゃんと体制を構築できるのかっていうところと、設備がちゃんの対応がちゃんとできるかっていう関係が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:25	明確にと書いてないと思うんですね。設備の方から見た対応ってのはでき、できてるとは思うんですけど、ソフトの方の対応っていうのが、
1:24:35	ちゃんと新しい組織で対応できるっていうのが、書いてないので、そこをもう少しちょっと説明していただきたいと思ってるんですけど、いかがでしょうか。
1:24:52	そんなところ。そうです。すみませんそっちの方の対応ができることにつきましては、ところで、
1:25:04	今後7ページのところ、藤統括サトウがのところで、
1:25:18	ここの部分についても、経験してるので、対応できるというところでちょっと伝えさしていただいております。先ほどいただきましたのでここは
1:25:31	もう、
1:25:32	ありがとうございます。規制庁のトガサキです。それで、ちょっと防災課長に期待されてたそのソフトの体制整備の、
1:25:43	度合い等多分新しい保修課長保修統轄課長に求められる、相当の静整備に関する

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:54	それに期待される度合いの違いだと思うんですけど、今までは、これだけちょっとこの、
1:26:04	資料だけを見ると、防災課長っていうのはちゃんとその要員の配置とかですね
1:26:11	教育とかですね、それとか、あと計画をちゃんと作成するとか、そういう全体的なところができるし、あの人っていうのが、
1:26:21	そういうのがイメージされるんですけど、それに対して、今度7ページの方で言うと、
1:26:30	まず設備の方の、の線マーク経験とかはあるんですけど、そのソフトの方については、これはまだちょっと勉強していたとかちょっと、形をちょっとただけって言い、読めてしまうんですけど、
1:26:47	その期待される度合いっていうのがですね、
1:26:52	これだけだと、ちょっと
1:26:55	わからないんですね。それで、先ほど仲村さんもおっしゃってたように、もともとはだから、その防災科ってそこまでは、期待されてなくて、
1:27:06	もともと技術課でしたっけ技術課がここでやってたのを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:10	この新規制基準対応で、この体制整備とかが必要になったので、それで こういう防災課長が、そういう整備を、ちゃんと体制整備をちゃんとやるっていうことを目的に、
1:27:25	こういう体制にしたんですけど、それについてはちゃんと定着されたので、もう元の体制に戻しますっていうですね。
1:27:34	そういうご説明だったと思うんですけど、それがちょっとわかるような説明にしていきたいと思うんですけど、それはいかがでしょうか。
1:27:46	そうしましたら衛藤さんおっしゃられるだろうを伝えたい。
1:27:54	ので、
1:28:01	規制庁のトガサキですけど防災課長、4、四国電力さんでいう、防災課長の
1:28:09	役割とか、
1:28:12	能力とかっていうのは、そういう、もうさっきもぼ誰が防災について責任を持つんですかって話とかを聞いたと思うんですけど、そこまでの、
1:28:25	その役割は持ってなくて、そういう何ですかね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:30	ちゃんと体制とかルールを使ったら作ったら作るとか、それを作ったらそれに従ってちゃんと実行するとか、そういうのが求められてるっていう、そういう理解でよろしいんですか。
1:29:03	を先ほど、宗式を閉いただきます。
1:29:30	すいません。
1:29:39	情報都道府県につきましては、
1:30:01	実用炉監視部門のソリマチです。音声、聞こえてますでしょうか。
1:30:11	はい。ありがとうございます。すいません。防災課長からですね保修統轄課長へ移管される業務の件について、なんですけれども、
1:30:23	本日の
1:30:25	業務の継続性等についての3ページ。
1:30:28	赤字の部分なんですけど、
1:30:30	その手順書の整理というところで、おそらく、説明されているのかなと思ったんですがちょっと書ききれてないのかなと思うのは、
1:30:40	実際防災課長がこれまでされてたことっていうのは手順書を作るとかっていうことだけではなくって、例えば葛西家の水、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:50	対策として一時的におく可燃物の仮置物品の許認可ですとか、竜巻対策としての車両の入庫許可とか、
1:31:02	そういった許可手続きっていうのをなされていたと思うんですけども、今回安全管理部から保修部、実施される保修部に、そういったその許認可の業務がその行こ
1:31:15	移管されるっていうところについて、
1:31:17	一方で施設のこととかよくわかっている部署でやる方がその辺うまくいくっていう面もあるかと思うんですけども、一方で
1:31:30	そういった言ってみれば水推進側に許認可の手続きをするところが入っていくっていうことになってしまうので、その辺がうまく機能するのかっていうところについて、
1:31:40	この今日の資料ではちょっと読み取れなかったのでその辺ご説明いただければなというふうに
1:31:48	以上です。
1:31:56	直前でフルタかったです。
1:31:58	瀬谷遠地てる内容に江藤本っていうふうな実態としての作業。
1:32:11	当社の通り他の何かを図ります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:15	江藤工場等の認可を実施する場合は
1:32:26	問題だけじゃなくって、実際に補修、もう一緒に統合してですね、同じようにご説明しておりますので、
1:32:38	すべてが増えて防災カーてるわけじゃないという事態もございません。
1:32:46	一番下としたとしてもですね、十分対応できると考えてございます。
1:32:52	また、なおかつですね、保安規定の 130 条に関しましても、都市部、
1:32:59	並びに江藤社員の方に関しましては、きちりと教育をしておりますので、
1:33:05	何も知らないわけではないと。で、工認申請に関しましても、
1:33:12	関わってございますので、対応でございます。
1:33:23	四国電力も全部入れると思うんですけど、多分質問して、この瞬間に、支えること聞いても、
1:33:34	全然が防災科に日聞いてた、あったみたいな感じだとか、思ったんですけど、この議論についてはですね、間違いなく、
1:33:51	H u b e r 出てくるように、防災科の防災がすべて北海道を保守とか使っていていきまして、
1:34:00	そういう防災の荒田西郷家の方、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:08	方針指針と基準とかその辺についてはですね、最後に書くかと思 ってます。当然、新宮においても、
1:34:20	許認観光をこうやってまして、当然、持っています。
1:34:28	基準及び
1:34:32	5年ですかね、防犯防災に行われて、保修課が直したというふうな感 じ。
1:34:43	議会は市でしょそういう感じになってる。
1:34:46	と思いますんで、そこは
1:34:52	荒谷内海若生。
1:34:56	各週1回定期計画の週1かですね、そういうふうを使用して、
1:35:04	紀陽銀行、
1:35:06	藤。
1:35:13	溝上シモソリマチです。保修課長がですね同じ補修部内で頑張っ て指導しようとしてもですねやはりそれ補修部の中での話になっ てしま うの で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:25	<p>これまでは安全管理部と保修部ということで部が分かれていたっていうところもあって、いわゆるその市指導という形が適切に行われてたのかなというふうに思うんですけども、</p>
1:35:36	<p>そこが同じその補修部の中に入ってしまうというところが、どうなんだろうというところがちょっと今日はよくわからなかった。今ご説明いただいても、まだちょっと疑問は解消できませんでした。以上です。</p>
1:36:18	<p>すいませんもう1点訓練計画カーの件なんですけれども、</p>
1:36:22	<p>前回、前々回かな62時改正のときに、SA訓練の教育訓練が増大業務が増大しているということで、今回、訓練計画を設けられました。</p>
1:36:34	<p>今回はその業務量が減少することが見込まれるということで廃止するっていうふうにおっしゃってるんですけども、現在事業者さんと規制庁の方で、原子力事業者の緊急時対応に係る訓練及び規制の関与のあり方に係る意見交換って、</p>
1:36:53	<p>実施していて、今後またその訓練の形っていうのが変わっていくんではないかなというふうに思うんですけども、そういったまた新たな訓練に適時適切に対応していくっていうことを踏まえると、</p>
1:37:07	<p>専門に扱う訓練計画化っていうのは、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:12	あった方がいいんじゃないかなという率直な感想なんですけれども、その辺はどのようにお考えなんでしょうか。
1:37:28	羽田でございます。その方がおっしゃる通り今後に関しましては、そういうものがあるんじゃない。
1:37:38	投資自体はその、その場の適切な形。
1:37:43	江藤先生ということが望ましいと考えているんですけども、それ自体がじゃあ一体、
1:37:49	普通の段階では、
1:37:59	でも、
1:38:01	設置して検討を組んでないともう
1:38:04	できたということなので、現状の状態でございます。
1:38:18	感謝のソリマチです。そうするとまた業務が増えてきたら、新たに設けるかもしれないってそういう理解でよろしいですか。
1:38:32	当然、高畑でございます。組織全体の人数とか、そういうところの関係とかもありまして、帝国は何とも言えないんですけども、
1:38:44	おっしゃる通り
1:38:48	どうしても、そして専門的に考える必要があるものが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:53	ある人があると考えれば、制度を改めて検討させていただくと。
1:39:04	四国電力ナカムラですけども、
1:39:07	わかんないんですけども、病院は減らないんですね。
1:39:14	そこだ形は人減らしをやってるわけじゃなくて、
1:39:20	攻撃を許容するために統合をした。
1:39:26	病院の方は減らしてないことをずっと見ていただいて、
1:39:32	以上です。
1:39:42	土岐規制庁実用炉監視部門の尾野ですけども、ちょっと訓練計画課長、 これは今回東郷安全技術課長が統合されますけど、これ一井とか以外の、
1:39:54	教育訓練というのは人材育成課長が、
1:39:58	これまで見ていてこれは従来、そこは従来通り変わらないと。で、
1:40:02	佐治技術課長に防災課長が見ていた
1:40:06	S A A等の訓練、訓練が一貫されて技術課長のところに、教育訓練から 実際の活動、
1:40:16	含めて
1:40:18	統合されるという理解でいいですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:24	国電力高畑でございます。A-3のおっしゃる通りでございます。
1:40:31	ありがとうございます。
1:40:44	はい。規制庁の植原です。トガサキさんから何か追加でございますでしょうか。
1:40:52	先ほどの防災課の関係で、
1:40:59	もともと安全技術課、
1:41:02	が担当されてて、
1:41:05	その体制整備のために防災カーでやることになってまた、補修統括課に戻されるっていうことなんですけど、
1:41:16	どちらかというとなんかそのせ、設備の補修とかってというのが、よ。四国電力さんとしては、そういう
1:41:26	そっちの面からの対応が必要だというふうに、
1:41:31	考えられているというふうに耳を見受けられるんですけど、
1:41:35	そういう何かそのまあ、要はその異常、異常とかその、
1:41:41	そういう災害とかが起きたときの、その対応というのは、
1:41:45	一応、ソフトウ等その設備両方大事だと思うんですけど、
1:41:51	その四国電力さんとしてそういう設備の面から

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:56	その対応を考えられているっていう、何かそのお考えがあったらちょっと教えてもらいたいと思うんですけど。
1:42:11	四国電力の仲村ですけど、この辺幸せの面から土佐さんさ、もう、
1:42:24	安心してるとは思っておりません。経営の防災業務についてもですね、原子力防災始めの方についてはですね、繰り返しになりますがちょっとオノを、
1:42:39	して、もう実際は安全に行った、穩便部長。
1:42:46	指揮をとるんですが、商品が一丸となってやります。
1:42:51	当然のものについては欲しいが、これまでの計画を作ってやっていく。
1:43:02	で、
1:43:05	ソフトが2本とかとか、
1:43:11	それから希望するように、
1:43:14	地域の
1:43:16	見直しであれば見直しということですから、何回も、
1:43:23	原子燃料フェーズとあったものを廃止してまだ、
1:43:28	2-アビルで状況です。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:35	規制庁のトガサキです。おっしゃることはわかるんですけどやっぱりこういう資料とかを見ると、やっぱり設備の方が先に書いてあって、
1:43:49	それでソフトはやっぱり後付で何か書かれてるような感じがしますの で、その
1:43:59	そういういろんな時代の推移で組織が変わる、変わるっていうのはいい と思うんですけど。
1:44:04	どちらかというとも1Fの事故とかは、設備っていうのが、設備で対応す るというのが基本にあったと思うんですけど。
1:44:15	C F ジコグはちゃんとソフトで対応するってのが重要になってきて、そ れで設備の強化もされて、両方が大事になってきてると思いますので、
1:44:25	ちょっとそこら辺がですね
1:44:28	また元に戻るとか設備中心になるというふうにちょっと見受けられてし まうので、もしそうにお考えでないのであれば、ちゃんとソフトの方 も、設備の方もちゃんと重要視してるっていうのが、
1:44:43	わかるような、そういうヒューマン表現というかですね、そういう資料 の構成とかですね、にしていただければと思います。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:02	変更です。そうしました大城の方、先ほどおっしゃられた、10名ですよ というところをわかるように、副社員。はい。
1:45:15	以上です。
1:45:28	えーと、
1:45:29	規制庁実用炉監視部門の尾野ですけど、ちょっと変更前、現状もそうな んですけど、ちょっと読んで、伊方の場合、自然災害が防災課長で、そ のあとの、
1:45:40	上が安全技術課長ですかね。
1:45:43	大体他の電力見ると、
1:45:47	同じ課長。
1:45:50	になってるんじゃないかなと
1:45:53	自然災害を起因菌して重大事故。
1:45:57	が発生する。
1:46:00	が
1:46:01	常だと思えますんでそれが現状をうまく
1:46:06	出る。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:08	出るんかなあというちょっと思っただけなんですけど、今も別に特に問題ないと。
1:46:13	そこは分かれていますけど、
1:46:16	今回、自然災害が保修課にオチうってこれは、
1:46:21	変わらないからなんですけど、
1:46:31	あ、はい。
1:46:42	このおっきい、どうも江藤対応組んでおりました上で、
1:46:54	統合実施について、これまでの実績もありますので、衛藤委員、江藤。
1:47:05	お前それがまかり通ってしてもですね、対応ができると。
1:47:10	弊社の方は考えて、
1:47:16	規制庁のですねそのあたり、今までも同じような体制ですんで違うか、課長が主管してるという体制ですんで、これについてはこれまでの訓練、
1:47:26	当然、特に問題なく実施できてるという理解でいいですね。
1:47:38	です。おっしゃる通りでございます。すいません。
1:47:50	はい。
1:47:51	はい。では

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:53	最後に事業者の方から何か確認したい点等ございますでしょうか。まず本店からいかがでしょうか。
1:48:02	そうです。ここ今回、やっぱりご指導いただきました事項についてちょっとまとめさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
1:48:13	まず県土を
1:48:16	をしようというところで、
1:48:19	燃料関係の業務を記載した部分でコストの
1:48:33	ところ、1点でございます。事業につきましては、アポイントの方につきましては、まず1ページ目の
1:48:44	について修正をいたします。
1:48:52	41ページも
1:48:56	健康前野大庭 1004 の業務評価に具体的内容を持っていきたい。
1:49:07	らしい。
1:49:09	で、ここの資料の方なんですけども、インターネットの方につきましては、学びのところの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:19	麻生首藤学活法の赤、今回変更した箇所について、もう少し内容は記載するところを、
1:49:29	ホンセイもう何か、前防災から計画してから、ところを、こう言ったままにしてたんですけども、計画してないところがやっていくというところの御説明。
1:49:41	そう。全体で、この中、差について、もう少し
1:49:57	事業が進むと、というような、わかるような工程にすると。
1:50:01	映っていた。
1:50:04	ご指摘いただいた事項は、もう考えておりますが、可能性がございます。
1:50:12	はい。規制庁の植原です。はいそうですね。はい。そちらではよろしいと思いますので修正のほどよろしく願いいたします。
1:50:21	了解しました。あと本店からは以上です。
1:50:26	はい、では、東京支社の方から何かございますでしょうか。
1:50:32	電力東京支社福永でございます。TKCは特にございません。
1:50:36	はい、ありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:38	それでは本日の第3回目のヒアリングを終わりたいと思います。ありがとうございました。
1:50:45	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。